

平成25年度第6回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタント協会

1. 開催日時 平成26年1月17日(金) 12時45分開会 13時55分閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会 会議室

3. 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

会 長 齋 秀

副会長 森崎祐治 服部剛明 藤山義修

理 事 杉山 博 遠藤喜徳 松井藤雄 近藤拓己 吉田英司

監 事 蓮池康彦

【欠席：監事 鶴田忠男】

事務局長 村松光康

理事9名全員出席により理事会は成立。

(2) 齋会長挨拶

(3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

4. 議 事

(1) 第10回技術研究発表会について

1月16日時点において一般論文が6件、研究論文が1件及びポスターが9件それぞれ申し出があった。今後、技術研究部会で検討したうえで、理事会で審議し、決定することとした。

(2) 静岡県地質調査業協会からの業務委託における再委託の取扱いについて

当協会としては件数も多く、他団体との統一行動は難しい。

会員それぞれが必要な保険加入を心掛けると共に、さらに安全管理・品質管理を徹底するよう会員企業に注意を喚起することにした。

又、この旨、遠藤理事が地質協会理事会で説明し、了解を得ることになった。

(3) 橋梁点検業務における作業内容に関する県への要望について

橋梁点検業務の作業内容に関し、次の3点について、静岡県交通基盤部技術管理課長へ要望することが了承された。

ア. 総点検実施要領に関する調書作成に関する費用について

イ. 箱桁内点検に関する安全費および作業に関する費用について

ウ. アーチ橋やトラス橋等の特殊橋梁に関する橋梁点検の発注方法について

(4) 平成26年新春講演会・新年賀詞交歓会について

出席者は会員(代理含む)30名と、技術アドバイザー13名の計43名である。

講演会の講師は大儀沼津河川国道事務所長で、演題は「静岡県東部の社会資本整備について」、又、新年賀詞交歓会の来賓は顧問県議等9名の内4名出席との報告がなされた。

(5) 報告事項

ア. 建設関連業イメージアップ促進協議会について

全コン連から、オブザーバーとして当協会吉野技術研究部会長代理が参加している。

(ア) 平成25年度は協議会が2回開催され、主な活動として、就労前の学生を主な対象に、人材確保・技術の継承に寄与することを主たる目的として、次の事業を実施した。

・建設関連業説明会

4大学(芝浦工業大学、東京都市大学、日本大学、法政大学)の就労前学生を対象に、建設関連業の果たす社会的役割及び業務内容について4回の説明会を実施した。

・建設関連業紹介チラシの配布

全国の大学・高等専門学校及び専門学校の計150校に対し、建設関連業及び測量業・建設コンサルタント・地質調査業の概要説明に加え、建設関連業の情報発信ページ(国土交通省HP等)へのアクセス方法を記載した「チラシ」を配布した。

・国土交通省HPによる情報提供

(イ) 平成26年度も25年度事業を継続実施することとしている。

(ウ) 現在、国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課専門工事業・建設関

連業振興室が事務局となっているが、平成 26 年度からはメンバー構成
団体の中で担当してほしいとの話が出ている。

イ. 遠藤理事ご尊父様ご逝去に伴う対応について

平成 26 年 1 月 5 日葬儀が執り行われ、齋会長が出席すると共に、内規に
基づき香料 1 万円、生花 1 基と弔電を打電した。

遠藤理事からはお礼の言葉が述べられた。

(6) その他

蓮池監事(上・下水道部会副部会長)より、県生活排水課長から「モンゴル国
における上下水道に関する調査について、下水道設計業協会と同様、建コン
協会へも案内文書を出すようにしてほしい旨の通知をいただきたい。」と言わ
れたのでお願いしたいとの発言があり、対応することとした。

以上をもって第 6 回理事会を 13 時 55 分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第 37 条に基づき、議長及び出席
した監事が記名押印する。

平成 26 年 1 月 17 日

議 長・代表理事 齋 秀 ⑩

監 事 蓮 池 康 彦 ⑩